

新年のご挨拶と言っても、もう月末ですが・・・(-_-;)

皆様、あけましておめでとうございます！本年もよろしくお願ひ致しますm(_ _)mと言いつつながらまた今年も遅い・・・毎度毎度SK加古川通信の発送が遅くなってすみませんm(_ _)m去年は東日本大震災と言った悲しい出来事があり、決してめでたいとは言えませんが、こうして生かされたものが、頑張って行くしかないですね。今年に入って現在のところ、お仕事のお依頼は2組のお客様の新築のプランをお聞きしておりますが、まだどうなるかはわかりません。こればかりはご縁のもので、また土地も確定しない事には完全なるプランも出来ません。全ての条件が揃わなければ家は建てる事が出来ませんので・・・(-_-;)それでもご依頼があるのは本当にありがたく感謝、感謝でございます。何も無かったら今頃めっちゃ焦ってます・・・(笑)OB様、とりあえずご安心を(^ ^)OBのF様の奥様、カンボジアの子供達の為にお子様の服の寄付、たくさんありがとうございました！こうしてOB様に私の活動の支援までして頂けて本当に私は幸せ者です。心より感謝致します。



新しい年を迎え、ちょっと真面目なお話をさせて頂こうと思ひます。2012年、今年は色んな意味で大変な年になりそうですね。震災以降色んな問題が起こり、原発の問題もありますが、税金や政治や仕事の事まで、この先不安な事がたくさん有りすぎて、どうやって行けばいいのかわからなくなる事もあります。ピンチはチャンスです。少なくとも私はそう思っています。その時代時代に順応していけばいいだけ！...って、ふざけとるんか？どこが真面目な話やねんっ！とお思ひの方もいらっしゃるでしょうが、私は大真面目です。むしろチャンスです！ものは考え様だと言う事ですが、私も今まで本当に色んな事がありました・・・こと、仕事に置いては、家は特に高額なものです。いきなり買って下さい！建てさせて下さい！と言つても誰も信用出来ない所からは絶対に買ったり、建てたりしませんよね・・・値段がいくら安くても、どれだけ良い商品でも、どれだけお洒落でも、信用の無い所からは買わない・・・今までの信用って何でした...？会社の歴史や知名度や会社の経済力や演出力の強い所が主であり、工務店や小さな会社はなかなか相手にして頂けませんでした。しかし、最近ではインターネットの普及で消費者の方々が情報を得ることが出来る、そのお蔭で「調べる」と言う行為が変わって来ました。「選べる」と言う時代が変わって来ているのです。早くそれに気が付かれている方は、何でも調べて、この不景気の中、何が得か考えます。考えた人が得をするだけ！ムダなお金を払うこと無く、その分裕福な生活を送ることが出来るだけです。そのジャンルに私が入ることが出来ればいいわけで・・・と考えればチャンスですよ？また消費税も10%に上がろうとしています。1000万円に対して100万円です！50万円ですんでいたものが100万円ですよ！50万円でも高いのにさらに倍っ！ですよ！払いたいですか・・・？国の事や次世代の事を思えば税金も必要です。しかし、甘い汁を吸ってる人が居なくなってから税金を上げて頂きたいっ！これこそムダっ！それでも法律で決まれば払わなくてはなりません。では、みんなどうするか？少しでも良いものを安く買おうとしませんか？その分税金も安く済みます。はい...チャンスです。その時代に順応していけばいいだけ！と言つのはそう言う意味です。また、信用の無い所から物を買おうともしません。どうすれば信用して頂けるのか？今までのお客様に喜んで頂けるように努力して考えて心から大切にすることです。自分を磨く事です。それ以外に方法はあります。OBのお客様がいなければすでに私もこの業界にいない訳ですから...感謝の心なくしては仕事は出来ないと言うことです。私はこの仕事が好きです！命をかけてます！この仕事を天職と思ひています。だからこの仕事出来る限りどんな事にも耐えられます。しかし、そうでない業種の方がいらっしゃるらごめんなさいm(_ _)mきれいな事だけで済まされない方もいらっしゃるやいますよね。仕事場の人間関係や家族の事、この先の会社の将来など、色んな悩み事を抱えながら日々戦われていると思ひます。なんの為に頑張れますか？なんの仕事なら命かけられますか？なんの為に続けて行けますか...？私にとってはお客様の夢を叶える為の家づくりと言うビジョンでした。もし...そうでないのなら私はこの仕事をしていなかったでしょう。お仕事をされている皆様、色々お悩みの事もあるでしょう、私で良ければいつでも相談にのらせて頂きます。人様に必要として頂ける事に感謝して...

御用聞き しらやこういち

SK加古川通信

第61号
平成24年1月
SKグループから
御用聞き
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店 加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

またまた記載されました(笑)



今回は見開きの4ページ！しかも！サービスでタダっ！(笑)ご協力下さったOB様、本当にありがとうございます。皆様のご協力があってこそこうして雑誌に記載させて頂けたり、新聞に記載させて頂ける事が出来ます。全ては皆様のお蔭です。心より感謝しています。そして1月3日の新年会のご参加下さったOB様、楽しい時間を一緒に過ごさせて頂き、本当にありがとうございました。お客様同士が仲良くなって下さる事が私にとっては本当に幸せな事です。またお子様の成長を見せて頂ける事は私にとっておじいちゃんのような心境です。(笑)少々ゴンタでも元気いっぱい明るく育ててくれたら私は最高に嬉しいです。(^^♪お母様方の立場から言うとおとなしい方が良いでしょうが・・・(笑)今年は参加出来なかったお客様も来年は是非ご参加下さい！共に新年を祝いましょう！(^^♪

御用聞きのひとりごと・・・

1月24日、神戸新聞にスコップ団の支援活動の記事が記載されました。事の発端は私が去年の11月26日に宮城県山元町へスコップ団の応援に行かせて頂き、目を覆いたくなるような現実を見て、作業に加えて頂き、ガレキの撤去やスコップでの土砂の撤去をさせて頂きました。そして支援活動から帰って来て、友人の印刷屋さんにおいて、ポスターとリーフレットを作ってもらいました。もちろん協賛です。本当にありがたい事でした。ブログなどで告知させて頂きながら、配っていますと友人が協力してくれて「俺も配って協力するわ！」と言ってきてその輪は広がって行きました。そんな中で・・・「一回現地に行って作業の手伝いをしよう！」と言ってくれる方々が現れました。私は本当に感動しました。加古川にも熱い思いがある人がたくさんいるんや・・・私は本当に嬉しく思いました。そしてこの度、支援活動に行くことが決まり、神戸新聞社さんのご協力もあり、新聞記載をさせて頂き本当に感謝しています。活動に当たり声を上げてくれた仲間にも本当に心から感謝しています2月10日より12日迄、心熱き同志と共にスコップ団の支援活動に参加して来ます。スコップ団の方々はほとんどが東日本大震災の被災者の方々です。国が動いてくれるのを待っていてもいつまで経っても震災後の景色が変わる事はありませんでした。彼らは自分の家族や子供や仲間や友達を失い、中には愛する人までも失いながら悲しみに耐え、少しでも震災前の状況を取り戻したいと自分達の休みを返上して、ボランティアで被災した家屋の掃除やガレキの撤去作業をしています。彼らも本当は好きでやっている訳ではありません。残された家族と一緒に休日を過ごしたりもしたいでしょう。活動に参加するたび、その時の記憶が戻って辛い思いもするでしょう。いまだ避難所で生活を送っている人もいます。彼らは被災者です。先月に皆様にはリーフレットを送らせて頂きました。あれが彼らの魂の叫びです。ご協力下さったOB様、本当にありがとうございます。ご縁があって家を建てさせて頂いただけでなく、私が関わる活動に色んなご協力をして下さり、本当に感謝と共に誇りに思います。また、正月のお年玉で供養の花火代にしてと振り込んで下さったお客様のお子様もいらしゃいました。私は感動のあまり涙・・・人を思いやる気持ちが本当にありがたいと実感しております。私はたいした事は出来ません、あくまで皆様のご支援・ご理解・ご協力して下さるからこそ出来ることであり、皆様のその優しいお気持ちをお届けする為の代理人として配達人として、少しでも何か出来る事があれば、これからもやって行きたいと思えます。そんな環境に置かせて頂いている事に、人様に必要として頂ける事に感謝して・・・



